

# 名家連ニュース

平成 26 年 8 月 13 日 (水)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀場 洋二  
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 322 号

家族の生活実態調査 (期間:平成 26 年 1 月 ~ 3 月末 回収率:60.59%、306 人)

## 家族が願う「精神保健・医療・福祉の提言づくり」に向けて

例会で提言(案)を紹介した家族会は「カトレヤ会(北区)」「どんぐり会(北区)」「名東家族会(名東区)」「西ひまわり会(西区)」「昭和家族会(昭和区)」です。計画予定の家族会は「みなみ家族会(南区)」「みどり家族会(緑区)」「東ひまわり会(東区)」です。

### 提言(案)概要 シリーズで紹介

親が元気なうちに「安心して地域で暮らせる社会的支援の拡充」を!! 全家族会の例会で提言(案)の紹介と意見交換の機会を設定しましょう!!

調査結果を基に「提言」をまとめあげ、内外に発信していきましょう!!



### 提言(案)の概要 その1

#### 1. 市民のこころ健康問題を名古屋市の基本政策に位置づけてください

学校教育について

##### ①前駆期(発症前)の本人の体験

いじめの体験があった	不登校の体験があった	特にない その他	回答者
111 人	91 人	136 人	292 人
38.01%	31.16%	46.58%	



##### ②学校教育に望むこと

1. いじめや不登校の早期対応
2. 教師・父母への精神疾患理解の普及啓発
3. 児童・生徒への精神疾患理解の普及啓発
4. 保健体育の教科書の改訂
5. スクールカウンセラーの充実
6. 専門機関との連携など早期支援体制の整備

本人が変調をきたし、親から見てもおかしい事を云うと思っていたところ、いじめがあり、保健の教師から、本人がわがままで、子育ての失敗があるとされました。本来、気の優しい子でわがままとは言えませんでした。本人は医者に連れて行きましたが、今でもその言葉を思い出すとイヤな気持ちになります。

1	2	3	4	5	6	回答者
153 人	184 人	133 人	59 人	123 人	14 人	266 人
57.5%	69.2%	50.0%	19.9%	46.2%	55.6%	

③あなたは、本人がはじめて精神科を受診して診断を受けたとき、その精神疾患についての知識はありましたか。

あった	ある程度はあった	なかった	回答者
15人	59人	230人	304人
4.93%	19.41%	75.66%	

④あなたは、本人が精神科を受診する際、抵抗がありましたか。

あった	なかった	回答者
155人	141人	296人
52.36%	47.64%	

問：「あった」と答えた方に回答できる範囲でその内容をお聞かせ下さい(107名の方々から回答あり、その一部を紹介)

- ・もう何もかもおしまいだと感じた
- ・世間体を気にした
- ・初めて入院した時、家に帰って涙がとまらなかった
- ・自分の育て方が悪かったと悩んだ
- ・まさか?と思った

⑤本人が初めて受診してから早い段階で病気に対する情報が得られていれば、その後の対応は違っていたと思いますか。



思う	思わない	どちらとも言えない	その他	回答者
160人	24人	109人	6人	299人
53.51%	8.03%	36.45%	2.01%	



## 2. 医療・福祉の専門家等による訪問支援で、未治療や再発・重度化を防止して下さい

①これまで、近隣とのトラブルなどで肩身の狭い思いをしたことがありますか。

あった	なかった	回答者
115人	174人	289人
39.79%	60.21%	

問：「あった」と答えた方に回答できる範囲でその内容をお聞かせ下さい

回答：96名の方々から過去・現在に至る生々しい体験や実態が寄せられました。



②本人の病状が悪化したときの危機的体験について（回答者100人以上の上位4項目）

1. 家族が身の危険を感じることもある
2. 近所に迷惑をかけないか常に不安がある
3. 本人がいつ悪化するか恐怖心がある
4. 家族自身の精神状態・体調に不調が生じた

1	2	3	4
137人	129人	184人	171人
47.73%	44.95%	64.11%	59.58%

- ・受診に繋げる方法がないのに一番困った
- ・医者にかかるよう説得するのが大変だった
- ・何度も地獄を見た 何度も何度も修羅場だった
- ・病気に対する深刻さの認識がなかった
- ・病気の特異性について地域も警察も理解できていない
- ・再入院をお願いしたが連れて来てくれないとだめだと解り断念
- ・どこに相談するのが良いかわからなかった

